

第14回(平成23年度)

七十七  
ニュービジネス  
助成金

# 株式会社ビック・ママ



代表取締役  
守井 嘉朗 氏

## ◆企業の概要

企業名：株式会社ビック・ママ  
代表者：代表取締役 守井 嘉朗  
住所：仙台市青葉区北目町6-6  
ファミール北目町1F  
設立年：平成5年（創業:昭和39年）  
業種：衣料品等修理サービス業  
資本金：30百万円  
従業員数：150名

## ◆事業の概要

当社は、衣料品・バッグ・靴・アクセサリーの修理とクリーニングを行なう「お直しコンシェルジュ ビック・ママ」を東北や首都圏を中心に43店舗展開。小売業の需要が低迷する中、節約志向を強める消費者の需要を確実に取り込み、事業を拡大。安価な料金設定とサービスメニューのきめ細かさ、優れた修理技術は消費者から高い注目を浴びており、全国展開を目指す企業に成長。



本店

# 安価な料金設定とサービスメニューのきめ細かさ、優れた修理技術で高い注目を浴びる「お直しコンシェルジュ ビック・ママ」を運営、お直しサービスをこれまでにないビジネスモデルとして確立し事業展開



丸ビル店



渋谷西武店



作業風景

## ◆受賞の理由

平成11年に、創業以来続けてきた総合スーパー等の衣料品修理下請けの事業スタイルから脱皮を図り、消費者向け衣料品お直しの専門店に事業スタイルを転換。以後、衣料品のお直しに加え、バッグ・靴・アクセサリーの修理やクリーニング、衣類の預りサービス等、サービス項目を増やし、「お直しコンシェルジュ」としての当社ブランドを確立。

出店形態は、東北や首都圏の駅ビルや商業施設等の好立地の場所で、20㎡以内の店舗を従業員約3人で運営する小型店戦略を採用。仙台駅ビルの「エスパル」や東京の「丸ビル」等の好立地で営業を展開することで、集客力を確保することに加え知名度を向上させ、一方、店舗を小型化することで家賃等のコストを抑えることに成功。また、各店舗では、すそ上げ等の簡単な修理作業に絞り込み、複雑な修理作業は仙台市の本社内にある工場に集約。工場に配置された約40名の担当者の技術レベルに応じて修理作業を振り分けることで、技術水準を一定に保つ工夫がなされている。当社の徹底したコスト管理と直営店方式によるサービスレベルの徹底管理が当社の強みであり、当社の確立したビジネスモデルは高く評価できる。

衣料品等の修理をメインサービスとしていた当社は今回、衣料品の中古買取り事業を行うジャズダック上場企業と提携し、新サービスとして「衣類の買取りサービス」を導入。利便性の高い好立地に出店している当社の店舗は、再販可能な高品質の古着を多数集めることが期待され、新サービスの導入により、「新品のサイズを直し、壊れたら修理し、着ない期間は保管し、要らなくなったら買取る」という新しい衣料品の循環型サービスの提供の実現を目指す。

小売業の伸びが鈍化している現在、「もったいない」志向を的確に捉え、お直しサービスをビジネスモデルとして確立した当社は、今後一層の飛躍が期待される企業である。